

シリーズ “市議会って?” ③

市議会って何をするとところ?
市議会議員はどんな仕事をしているの?
素朴な疑問にシリーズでお答えします。

今回は、
委員会について!



◎委員会

議会は、市の仕事やお金を使い方など(議案)をより深く審議するため、本会議とは別に数人の議員でグループごとに詳しく調べたり、話し合ったりする委員会を設けています。

いつも置かれている「**常任委員会**」「**議会運営委員会**」と必要に応じて置かれる「**特別委員会**」があります。



・常任委員会 (各委員会7人、任期:2年)

掛川市議会には、総務・環境産業・文教厚生 の3つの常任委員会があり、議員は、どれか1つの常任委員会に入っています。

総務委員会



- 市の仕事全体の計画や進め方に関すること
- 税金や市の施設、まちづくりや観光・スポーツに関すること
- 防災減災対策や消防、水道に関すること

環境産業委員会



- 農林水産業・商工業などに関すること
- 道路・橋・住宅・公園・下水道などに関すること
- 環境を守ることやごみ処理に関すること

文教厚生委員会



- 子どもからお年寄りまで、市民の健康・福祉に関すること
- 保育園・幼稚園・小中学校など、子育て・教育に関すること
- 図書館や歴史・伝統・文化等に関すること

・議会運営委員会 (委員8人、任期:2年)

会議の進め方や規則など、議会の運営を話し合うための委員会です。

・特別委員会 (任期:調査・研究終了まで)

市の大きな課題などの話し合いや活動が必要な時に作られる委員会です。

現在3つの特別委員会「議会活性化(11人)」「公共施設マネジメント推進(10人)」「議会だより編集(8人)」があります。